

情報技術基礎

教科	工業	単位数	2	学科・学年	建設工学科 1 年生
使用教科書	「精選情報技術基礎」(実教出版)			副教材等	パソコン利用技術検定問題集

◇ 学習の到達目標 ◇

情報に関する基礎的・基本的な内容を身に付けます。たとえば、アプリケーションプログラムを使用して基本的な操作を学習するとともに、情報モラルの能力と態度を学びます。

◇ 科目の特色 ◇

コンピュータ等を活用し基礎的・基本的な知識を習得し、活用する能力などを身に付ける科目です。また、どのように情報を発信すべきか基礎的な内容を学習します。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 6	第 1 章 産業社会と情報技術	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータの発達と利用技術情報化の進展が産業社会に及ぼす影響情報社会のモラルと管理について理解する。 <p style="text-align: right;">【前期中間考査】</p>
7 9	第 2 章 コンピュータの基本操作とソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・ オペレーティングシステムやアプリケーションソフトウェアについて実際に操作し、その取り扱い方について理解する。 ・ コンピュータの処理装置や周辺装置等の取り扱いについて理解する。 <p style="text-align: right;">【前期期末考査】</p>
10 12	第 4 章 ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータの仕組みや動作はどうなっているか。コンピュータの周りにある入力装置・出力装置・補助記憶装置などの周辺装置の仕組みについて理解する。 <p style="text-align: right;">【後期中間考査】</p>
1 3	第 5 章 ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータネットワークやマルチメディアシステムについて学習し、パソコン利用検定 3 級程度の知識について理解する。 <p style="text-align: right;">【後期期末考査】</p>

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	情報技術基礎の学習活動を通して、主体的に取り組む姿勢や情報活用のモラルなど情報管理についての考え方や態度を身に付けているか。
思考・判断・表現	情報の正しい見方や考え方を身に付け、論理的に考えることができるか。また自分自身の考え方を適切に表現できるか。
技能	情報に関するモラルや約束事に従って情報を取り扱い、処理することができるか。
知識・理解	情報に関する基本的事項や情報処理機器を的確に使用する事柄について理解しているか。

このため、具体的に次のものを対象とします。

- ①授業中における態度
- ②ノート、レポート、プリントなどの提出物
- ③自己評価、授業評価のプリント
- ④定期考査

また 1 年間の評定は、前期・後期の年間を通して、総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

現代は情報化社会ですが中には高校生に必要なない情報もあります。情報機器を使いこなすだけでなく、正しい情報機器の活用方法とモラルを身に付けましょう。